

2016 年度

(10 月入学)

学生募集要項

情報セキュリティ研究科

Graduate school of Information Security

博士後期課程

Doctoral program

情報セキュリティ大学院大学

Institute of Information Security

<http://www.iisec.ac.jp/>

目 次

| | ページ |
|---------------------------|-----|
| 情報セキュリティ大学院大学アドミッション・ポリシー | 1 |
| 博士後期課程修了要件 | 2 |
| 1. 募集人員 | 3 |
| 2. 選考日程 | 3 |
| 3. 試験会場 | 3 |
| 4. 出願資格 | 4 |
| 5. 選考方法 | 4 |
| 6. 口述試験実施時間および内容等 | 4 |
| 7. 合格発表 | 5 |
| 8. 出願手続 | 5 |
| 9. 入学手続 | 7 |
| 10. 学費等納入金 | 7 |
| 11. 奨学金 | 7 |
| 12. 提出用書式一覧 | 8 |

お問い合わせ先

情報セキュリティ大学院大学 入試事務係

TEL:045-311-7784

(平日 9:00 ~ 20:00 土曜日 9:00 ~ 17:30)

E-mail: iisec@iwasaki.ac.jp

情報セキュリティ大学院大学 情報セキュリティ研究科 博士後期課程 アドミッション・ポリシー

情報科学技術は社会全体に大変大きなインパクトを与え、今後とも社会の中軸を支える重要な技術であると言えます。いまや情報ネットワークシステムは人類共有のインフラストラクチャとしてますます重要な社会的基盤となりつつあります。これにより、生活・経済活動におけるさまざまな利便性が向上する一方、システムの安全性や信頼性に対する脆弱性や情報そのものの暴露、漏洩、改ざんなどのリスクも増大しており、広い視点に立った情報セキュリティの重要性がますます高まっています。

本博士後期課程は、学際的な総合科学としての情報セキュリティを広く学んだ素養をベースに、各専門分野それぞれ自身の高度な研究を通して、分野の発展を担う研究者と研究指導者を育成し、修了後は、広い視野と見識に立って、情報セキュリティに関する潜在的な問題の萌芽を発見し解決していくとともに、今後のあるべき方向性を示し、この分野を切り開いてゆける人材を輩出することを目的としています。

入学者選考にあたっては、入学後の研究を推進していくうえで必要な基礎学力・研究能力はもちろんのこと、情報社会に対する倫理観と問題意識、そして、真摯な態度で研究に臨む積極性や主体性を重視いたします。さまざまなバックグラウンドを持つ仲間と切磋琢磨しながら、自己実現と社会貢献を目指す方々の入学を希望しています。

博士後期課程修了要件

以下の3つの条件をすべて満たすことを修了要件とする。

1. 標準修業年限：3年 教授会が優れた研究業績を上げたと認めた者については1年以上
2. 所要単位数：8単位以上（【別表】参照）
3. 博士論文審査および最終試験

【別表】

| | 授業科目名 | 履修区分 | 単位数 | 博士前期課程修了所要単位数 (2年制) | 博士前期課程修了所要単位数 (1年制) | 博士後期課程修了所要単位数 |
|-------------|---------------------------------|------|-----|------------------------|------------------------|---------------|
| 専攻 | 情報セキュリティ輪講 | 必修 | 2 | 24 | 42 | - |
| | 情報セキュリティ特別講義 | 必修 | 2 | | | |
| | 暗号・認証と社会制度 | 選択 | 2 | | | |
| | 暗号プロトコル | 選択 | 2 | | | |
| | アルゴリズム基礎 | 選択 | 2 | | | |
| | 数論基礎 | 選択 | 2 | | | |
| | 暗号理論 | 選択 | 2 | | | |
| | 計算代数 | 選択 | 2 | | | |
| | 個人識別とプライバシー保護 | 選択 | 2 | | | |
| | インターネットテクノロジー | 選択 | 2 | | | |
| | 不正アクセス技法 | 選択 | 2 | | | |
| | ネットワークシステム設計・運用管理 | 選択 | 2 | | | |
| | セキュアシステム構成論 | 選択 | 2 | | | |
| | 情報デバイス技術 | 選択 | 2 | | | |
| | 情報システム構成論 | 選択 | 2 | | | |
| | オペレーティングシステム | 選択 | 2 | | | |
| | セキュアプログラミングとセキュアOS | 選択 | 2 | | | |
| | プログラミング | 選択 | 2 | | | |
| | ソフトウェア構成論 | 選択 | 2 | | | |
| | セキュアシステム実習 | 選択 | 2 | | | |
| | 情報セキュリティマネジメントシステム | 選択 | 2 | | | |
| | セキュリティシステム監査 | 選択 | 2 | | | |
| | セキュリティ管理と経営 | 選択 | 2 | | | |
| | リスクマネジメント | 選択 | 2 | | | |
| | 組織行動と情報セキュリティ | 選択 | 2 | | | |
| | 統計的方法論 | 選択 | 2 | | | |
| | 統計的リスク管理 | 選択 | 2 | | | |
| | リスクの経済学 | 選択 | 2 | | | |
| | Presentations for Professionals | 選択 | 2 | | | |
| | マスメディアとリスク管理 | 選択 | 2 | | | |
| | セキュア法制と情報倫理 | 選択 | 2 | | | |
| 法学基礎 | 選択 | 2 | | | | |
| 知的財産制度 | 選択 | 2 | | | | |
| 国際標準とガイドライン | 選択 | 2 | | | | |
| セキュリティの法律実務 | 選択 | 2 | | | | |
| 情報セキュリティ輪講 | 選択 | 2 | | | | |
| 特設講義 | 選択 | 2 | | | | |
| 特設実習 | 選択 | 2 | | | | |
| 研究指導 | 研究指導 | 必修 | 6 | 6 | - | - |
| | プロジェクト研究指導 | 必修 | 4 | - | 4 | - |
| 博士専門 | 情報セキュリティ特別研究 | 必修 | 6 | - | - | 8 |
| | 情報セキュリティ博士演習 | 必修 | 2 | | | |
| | 情報セキュリティ技術特論 | 選択 | 2 | | | |
| | 情報セキュリティ管理特論 | 選択 | 2 | | | |
| 計 | | | | 30 | 46 | 8 |

1. 募集人員

| 研究科名 | 専攻名 | 募集人員 | 標準修業年限 |
|-------------|------------|------|--------|
| 情報セキュリティ研究科 | 情報セキュリティ専攻 | 若干名 | 3年 |

2. 選考日程

| | 募集人員 | 出願期間 | 試験日 | 合格発表日 | 入学手続締切日 (7ページ参照) |
|---------|------|---|--------------|--------------|--|
| A 日程 | 若干名 | 2016年6月15日(水) 2016年6月29日(水) 【必着】 | 2016年7月6日(水) | 2016年7月9日(土) | <第1回> 2016年7月26日(火) <第2回> 2016年9月15日(木) |
| B 日程 | | 2016年8月26日(金) 2016年9月9日(金) 【必着】 | | | |

[本学博士前期課程修了予定者の選考試験日に関する特記事項]

2016年9月本学博士前期課程修了予定者の試験日は別途設定されます。詳細は本学事務局で確認してください。

出願資格事前審査対象者の審査日程は下表のとおりです。

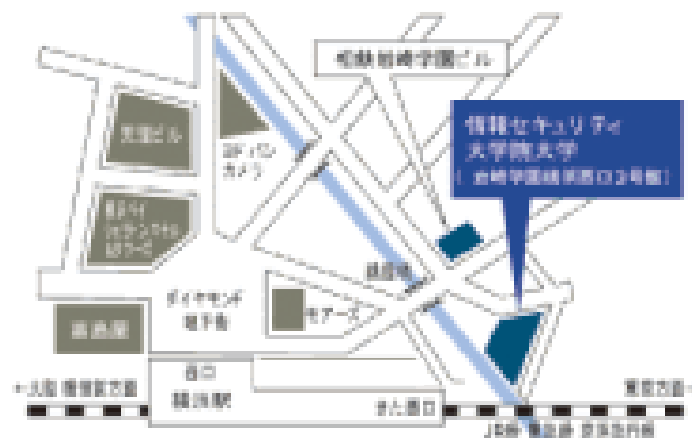
| | 審査受付期間 | 結果発送日 |
|-------------|---------------------------------|--------------|
| A 日 程 | 2016年5月27日(金)~2016年6月3日(金)【必着】 | 2016年6月9日(木) |
| B 日 程 | 2016年7月22日(金)~2016年7月29日(金)【必着】 | 2016年8月4日(木) |

3. 試験会場

各試験日共通

情報セキュリティ大学院大学校舎 横浜駅きた西口徒歩1分

(〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-14-1)



(横浜駅きた西口より徒歩1分)

4. 出願資格

次の(1)～(8)のいずれか一つに該当する者とする。

- (1) 修士の学位を有する者または2016年9月30日までに修士の学位を取得見込みの者
- (2) 専門職学位を有する者または2016年9月30日までに専門職学位を取得見込みの者
- (3) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2016年9月30日までに24歳に達するもの[注]
- (8) 以下のイ)またはロ)を満たし、当該研究の成果等により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本学が認めた者[注]
 - イ) 大学卒業後または学校教育法104条第4項の規定により学士の学位を授与された後、日本国内または外国の大学もしくは研究所等で2年以上の研究歴を有していること
 - ロ) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、日本国内または外国の大学もしくは研究所等で2年以上の研究歴を有していること

[注] 上記(7)、(8)によって出願を希望する者は事前審査を行うため、下記の～を、書留郵便で本学入試事務係へ送付してください(3ページ記載の各期間内必着)。

出願資格認定申請書(書式4c)

出願資格認定調書(書式5c)

最終学歴の卒業証明書または在学期間証明書

最終学歴の成績証明書

研究業績調書(書式7)

362円分の切手(速達料金を含む)を貼付した住所(日本国内)氏名および郵便

番号を明記した返信用の封筒(長形3号)

審査の結果については、本人宛に郵便(速達)にて送付します(発送日は3ページに記載)。なお、可否の問い合わせには一切応じません。

5. 選考方法

口述試験および業績報告書、研究計画書等出願書類審査によって、研究能力を総合的に判定します。

6. 口述試験実施時間および内容等

【実施時間帯】 各試験日共通 10:00～19:00

上記時間帯において1人50分程度行います。

集合日時については志願者毎に個別に指定し、受験票送付時にお知らせします。

口述試験内容(使用言語は日本語または英語とします)

これまでの業務経歴、業務内容、研究業績(修士論文その他公表論文)等について、20分程度でプレゼンテーションをしていただきます(事前に準備をしておいてください)。ノートPCの持ち込み使用によるプロジェクション可(VGAコネクタ)。進学の動機、研究計画書等出願書類および英語の使用状況等について質問します。

7. 合格発表

【合格発表日】 [A日程] 2016年7月9日(土) [B日程] 2016年9月21日(水)

選考結果は合否ともに本人宛に郵便(速達)にて送付します。

また、合格発表日当日午前9時より合格者の受験番号を本学校舎にて掲示します。併せてインターネット上でも発表いたします。(合格発表 URL は試験日当日にお知らせします。)

なお、合否の問い合わせには、一切応じません。

8. 出願手続

8-1. 出願書類

各書式は本学ホームページ (<http://www.iisec.ac.jp/>) からダウンロードすることが可能です。

| No | 出願書類 | 注意事項 |
|----|------------------------------------|--|
| 1 | 入学願書 | 本学所定のもの。(書式 1c) |
| 2 | 最終大学院 修了(見込)証明書 | 出身大学または在籍大学で作成のもの。 |
| 3 | 成績証明書 | 出身大学(在籍大学)の学長または学部長(研究科長)により作成されたもの。 |
| 4 | 写真 | 縦 3cm × 横 2.5cm のもの 2 枚。1 枚を入学願書に貼付し、もう 1 枚は入学願書にクリップ止めして提出(裏面に氏名を記入すること)。出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの。カラー、白黒、スピード写真いずれでも可。 |
| 5 | 業績報告書 | 公表論文その他業績のリスト(A4で様式は任意) 可能な場合は別刷を添付してください。 |
| 6 | 研究(希望)計画書 | 既存の研究成果を踏まえ、本学で行いたい研究内容、抱負、研究計画および修了後の進路について 4,000 字程度で記載したもの。(書式 3c) |
| 7 | 修士論文等 | 修士論文またはそれに相当する論文の全文の写し。 |
| 8 | 入学検定料振込控 えの写し | 金融機関窓口・ATM で発行される振込控えの写し(8-4.「入学検定料」を参照のこと) 【入学検定料】35,000 円 |
| 9 | 返信用封筒 2 通 (受験票送付および 選考結果連絡用) | 長形 3 号封筒に住所・氏名・郵便番号を記入の上、362 円分の切手(速達料金を含む)を貼付し、2 通提出すること。(受験票は本学が作成します) |
| 10 | 外部テストのスコ アシート | 外部テストとは、 TOEFL-iBT TOEFL-PBT TOEIC 以上の 3 つを意味します。 提出するスコアシートの種類については、 TOEFL は Examinee Score Report、 TOEIC は Official Score Certificate とします。 なお、スコアシートは、各試験願書提出期限からさかのぼって 2 年以内に受験したものに限り有効とします。提出いただいたスコアシートは、確認後、受験票送付時に返却いたします。 <u>ただし、TOEFL-ITP 及び TOEIC-IP 等の団体特別受験制度によるスコアシート(成績証明書)の利用はできません。</u> |
| | その他 | 推薦書があれば添付してください(様式は任意)。 |

日本語または英語以外の言語で書かれた証明書、文書、資料等には、すべて日本語訳を添付すること。

8-2. 出願上の諸注意

- ・出願前に必ず、指導を希望する本学教員と電子メール等によって連絡を取り、研究内容等について十分な打ち合わせを行ってください。
- ・出願資格(6)により出願する者は、その有資格証明書および成績証明書を提出してください。
- ・出願資格(7)、(8)による出願予定者は、資格認定事前審査時に提出した書類と重複する書類の提出を免除します。
- ・外国人の方は、登録原票記載事項証明書（出願前 3 ヶ月以内に交付されたもの）または入国査証の写しを提出してください。また入学手続時までに、「出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）」において、大学院在学に支障のない在留資格を有するようにしてください。
- ・出願手続後の提出した書類の内容変更は認めません。
- ・いったん提出された出願書類および入学検定料は一切返還しません。
- ・合格者には入学するまでの間に健康診断書を提出していただきますので予めご了承ください。なお、受験や就学に際して影響があると思われる疾患、障害等をお持ちの方は必ず出願前に申し出るようにしてください。

8-3. 出願方法

出願書類の受付は郵送のみです。郵送は書留郵便とし、角型 2 号封筒に出願書類一式を入れて、本学入試事務係へ郵送してください（3 ページ記載の締切日必着）。受付期限後到着のものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。願書受付後、受験票等を郵送で交付いたします。

宛 先 : 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-14-1
情報セキュリティ大学院大学 入試事務係

8-4. 入学検定料

・入学検定料 35,000 円の納入は銀行振込とします。以下のいずれかの銀行口座にお振込みいただき、振込控えの写し（コピー）を他の出願書類と一緒に提出してください。振込手数料は志願者ご本人の負担となります。

【注意】

誤って右記以外の口座に振込んでしまった場合、本学では対処することができませんのでご了承ください。（誤って振込んでしまった場合の返金については、各お取引銀行にお問い合わせください）

（ガク）イワサキガクエン ケンテイリョウグチ

[口座名] 学校法人岩崎学園 検定料口

- ・三井住友銀行 横浜駅前支店 (普) No.5535638
- ・横浜銀行 横浜駅前支店 (普) No.1081583

9. 入学手続

- ・合格者には、合格通知および入学手続書類とともに本学所定の振込用紙を同封しますので、入学手続金の納入を所定の期間内（3 ページ参照）に完了してください。所定の期間内に入学手続金の納入がない場合は、棄権したものとみなします。
- ・官公庁、企業、教育機関、非営利団体等に在職している者は、入学手続の際、所属長または代表者の就学承諾書を原則として必要としますので、予め用意してください。（様式は任意。ただし、所属長等作成による「推薦書（様式は任意）」を出願の際に提出済の方は、就学承諾書の提出は不要です。）
- ・入学手続完了者には、書面で入学許可を通知します。
- ・入学手続完了後やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、所定の期日までに授業料等返還手続を行ってください。納入済みの学費のうち入学金相当分を除く授業料等を返還いたします。詳細は合格者に対して送付する入学手続書類中「入学手続について」を参照してください。

10. 学費等納入金

【初年度学費】

[単位 円]

| 項 目 | | 入学金 | 授業料 | 施設設備費 | 実習費 | 計 | 納入期限 |
|---------------|------|---------|---------|---------|--------|-----------|------------|
| 年 | 額 | 300,000 | 800,000 | 150,000 | 50,000 | 1,300,000 | |
| 入学 手続 金 | A 日程 | 第1回 | 300,000 | | | 300,000 | 2016年7月26日 |
| | | 第2回 | | 400,000 | 75,000 | 25,000 | 500,000 |
| | B 日程 | 300,000 | 400,000 | 75,000 | 25,000 | 800,000 | 2016年9月27日 |
| 2016年度前期分（共通） | | | 400,000 | 75,000 | 25,000 | 500,000 | 2017年4月20日 |

本学博士前期課程修了者が博士後期課程に進学する場合、入学金は全額免除されます。

- ・学費の領収書は、銀行より手渡されたもの以外にはあらためて本学から発行しませんので、大切に保管してください。

11. 奨学金

学業成績、人物ともに優秀であり、経済的理由により学資が不足する学生に対して、下表の奨学金制度があります。詳細はお問い合わせください。

日本学生支援機構

| 種 別 | 貸与月額（ 2016年4月現在） |
|-------------|----------------------------|
| 第一種奨学金(無利子) | 80,000円または122,000円（博士後期課程） |
| 第二種奨学金(有利子) | 5, 8, 10, 13, 15万円のなかから選択 |

岩崎学園奨学金

| 貸与額 | 募集人数 |
|------------------|-----------------|
| 年額 500,000円（無利子） | 若干名（収容定員の20%以内） |

その他、各種団体・民間等の奨学金（給付または貸与）は募集があり次第、学内でご案内いたします。

12. 提出用書式一覧

利用方法および使用にあたっての注意事項を確認してください。

| 書式番号 | 書式名 | 利用方法および使用にあたっての注意事項 |
|-------|-----------|----------------------------------|
| 書式 1c | 入学願書 | 本学ホームページからダウンロードしたものをプリントアウトして使用 |
| 書式 3c | 研究（希望）計画書 | この書式で A4 用紙にワープロなどで印字して提出してください。 |
| 書式 4c | 出願資格認定申請書 | 本学ホームページからダウンロードしたものをプリントアウトして使用 |
| 書式 5c | 出願資格認定調書 | 本学ホームページからダウンロードしたものをプリントアウトして使用 |
| 書式 7 | 研究業績調書 | 本学ホームページからダウンロードしたものをプリントアウトして使用 |